

宮城県感染症発生動向調査情報

令和02年08月06日発行

2020.7.27 ~ 2020.8.2 - 第31週 -

1. 集計

上段は患者発生数, 下段は定点当たり

疾病	保健所							仙台市	宮城県(含む仙台市)					
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼		患者数	累計	第28週	第29週	第30週	第31週
水痘	1 0.25		1 0.20		1 0.33	3 0.60		7 0.26	13 0.22	435				
流行性耳下腺炎					1 0.33		1 0.50		2 0.03	77				
感染性胃腸炎	12 3.00	17 1.70	8 1.60	5 2.50	8 2.67	10 2.00		47 1.74	107 1.84	4,575	◎	◎	◎	◎
手足口病		1 0.10						1 0.04	2 0.03	328				
伝染性紅斑								2 0.07	2 0.03	161				
突発性発しん	1 0.25	5 0.50	10 2.00	1 0.50	2 0.67	4 0.80	1 0.50	18 0.67	42 0.72	840	○	レ	○	○
ヘルパンギーナ		1 0.10	1 0.20	1 0.50				1 0.04	4 0.07	29				
インフルエンザ									0 0.00	7,748				
咽頭結膜熱	2 0.50							10 0.37	12 0.21	370				
流行性角結膜炎		1 0.33							1 0.08	48				
急性出血性結膜炎									0 0.00	3				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4 1.00	5 0.50	2 0.40			4 0.80		5 0.19	20 0.34	3,348	レ	レ	○	レ
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)									0 0.00	2				
無菌性髄膜炎									0 0.00	0				
マイコプラズマ肺炎		1 1.00	1 1.00	2 2.00					4 0.33	163				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	1				
RSウイルス感染症								1 0.04	1 0.02	402				
感染性胃腸炎(ロタウイルス)									0 0.00	2				
拡張疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)													
	川崎病													
	不明発しん症							2						

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意
○: 発生または流行について、今後の情報に留意
レ: 発生が少なくなっている傾向

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む機関定点報告) 0例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(患者(確定例))

塩釜管内 男性1名(第30週), 女性1名
石巻管内 女性1名
仙台管内 男性2名, 女性1名
結核(無症状病原体保有者)
気仙沼管内 男児1名※

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症

塩釜管内 男性1名, 女性3名(O26)
大崎管内 女性1名(O157)

4類感染症: レジオネラ症

塩釜管内 男性1名(第30週)
仙台管内 男性1名(第30週), 男性1名

5類感染症: アメーバ赤痢

仙台管内 男性1名
カルバペネム耐性腸内細菌感染症
仙台管内 女性1名(*Enterobacter cloacae*)
侵襲性肺炎球菌感染症
塩釜管内 男性1名(第29週)
梅毒
仙台管内 男性2名
百日咳
仙台管内 女性1名

指定感染症: 新型コロナウイルス感染症

塩釜管内 男性3名, 女性1名
仙台管内 男性1名, 女性1名(第30週)
男性4名

※男児は6才未満

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

警報・注意報の発令はありません。

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

新型コロナウイルス感染症患者より
塩釜管内 第31週採取分 SARS-CoV-2 2件
腸管出血性大腸菌感染症患者より
塩釜管内のO26関連 第31週採取分 O26 3件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	中間報告		
	確定	第29週採取分	第30週採取分
アデノウイルス	1件	0件	0件
エンテロウイルス	1件	0件	0件

4. 今週のコメント

【腸管出血性大腸菌感染症】

ペロ毒素を産生する大腸菌による感染症で、O157, O26などが代表的です。県内では今週塩釜及び大崎管内で報告があり、第26週より報告が続いています。主な症状は腹痛、下痢ですが、小児や高齢者など抵抗力が落ちている人では、溶血性尿毒症候群(HUS)を引き起こし重症化することがあるため注意が必要です。汚染された食物を摂取することで感染するほか、便の中に排出された細菌を、手指や水などを介して摂取することで感染することがあります。高温・多湿の季節になりましたので、食品の取り扱いに注意するとともに、手洗い励行などの予防対策に努めてください。

【新型コロナウイルス感染症】

8月3日から8月5日の間に塩釜管内で1名、気仙沼管内で1名、仙台管内で7名の新たな患者報告がありました。これで、県内の感染者数は累計で8月5日現在177例となりました。この感染症は、発熱や呼吸器症状が1週間前後持続することが多く、強いだるさ(倦怠感)や味覚・嗅覚障害を訴える人が多いと報告されています。引き続き人と人の距離の確保、手洗いなどの手指衛生、マスクの着用、3密(密閉・密集・密接)を避けるなどの基本的な感染対策を心がけてください。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228

FAX 022-256-3362

HPアドレス: <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

